

たらちねNIPPON 感学講座

JDP U京都支部・京都市民大学院共催

2015年：第3回祇園祭探訪

—祇園祭の歩みと魅力—

世界文化遺産にも登録されている祇園祭には多くの人々をひきつける魅力があります。

「動く世界の博物館」と言われる世界各地の染色、工芸品に彩られる山鉾の絢爛豪華な佇まいと、町衆の心意気を見せての都大路の巡行。

たらちねNIPPON感学講座では、祇園祭探訪として、昨年を引き続き、宵・宵々山（7月14日）に巡幸日に向けて盛り上がる鉾町界隈の風情を感学してもらうと同時に、祇園祭にお詳しい島田崇志氏の「祇園祭の歴史的歩みと将来の課題について」のお話も伺える絶品の時間を企画しました。ご参加ください。

感学講座：

□開催日：7月14日（集合時間・午後5時）

□集合場所：京都・四条烏丸南西角：（地下鉄・市バス四条烏丸下車）ココンの前
プログラム

午後5時15分 ●祇園祭ナイトツアー 放下鉾（四条新町上がる小結棚町）に向けて出発
徒歩：（途中、鉾町を見ながら）

午後5：30頃 ●放下鉾 町会所見学（昔の建築形態の残る町会所）

午後6時： ●鉾町界隈散策（ご案内します）～講演・交流会場に

午後7時： ●市民大学院（京都市下京区高辻通り室町西。旧成徳中学校）2階

講演：「祇園祭の歩みと魅力」 講師：島田崇志（しまだたかし）

講師プロフィール

1939年生まれ。立命館大学法学部卒業後、京都市役所に入り、文化財保護課長、観光課長などを歴任。文化財、景観、観光、国際交流行政に長く関わる。現在、京の祭り研究会代表。主な著書は「祇園祭」『筑摩書房。1976年、共著』、「近世風俗図譜 祭礼2」（小学館、1982年、共著）、など

●食事（サバ寿司とビール・飲み物）

午後7時45分 質疑、歓談、交流

午後8時15分 散会、各自、宵・宵々山の鉾町に繰り出してください。

□参加費：¥3,500-（当日支払、締切日以降のキャンセルは受けていません。）

□募集定員：25名 ■申し込み締切日：7月11日

参加申し込みは「たらちねNIPPON」検索、ホームページから又は下記申し込み欄に氏名、連絡先など記入の上、JDP U京都支部FAX：075-361-7336まで。

申込書

参加者お名前：	連絡先：
フリカナ	電話：
性別：男・女	E-mail：